

令和3年

目黒区教育委員会

第41回定例会会議録

(令和3年12月7日開催)

第41回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 令和3年12月7日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	関根義孝
	教育委員会教育長職務代行者	笹尾敦夫
	教育委員会委員	松村真理子
	教育委員会委員	川嶋春奈
	教育委員会委員	片山 寛

出席職員	教育次長	谷合祐之
	教育政策課長	濱下正樹
	学校統合推進課長	関 真徳
	学校ICT課長	今村茂範
	学校運営課長	香川知子
	学校施設計画課長	岡 英雄
	教育指導課長	竹花仁志
	教育支援課長	細野博司
	統括指導主事	石邑由紀子
	統括指導主事	工藤邦彰
	生涯学習課長	高山和佳子
	八雲中央図書館長	伊藤信之

書記		佐藤洋一
		森高健二郎

(議事日程)

日程第1	報告事項	令和3年第4回区議会定例会一般質問の答弁(要旨)について
日程第2	報告事項	令和3年度目黒区一般会計補正予算(第4号・第5号)について
日程第3	報告事項	区立中学校の統合方針改定案の修正について
日程第4	報告事項	令和4年度隣接中学校希望入学制度の申込結果について
日程第5	報告事項	令和3年度公立小中学校教員公募について
日程第6	報告事項	国内交流事業(角田市小学生受入)の中止について(新型コロナウイルス感染症拡大防止対応)

資料配布

- ・令和4年度当初予算編成過程の公表(予算要求時)(抜粋)

(午前9時30分開会)

- 教育長 令和3年第41回目黒区教育委員会定例会を開会します。
本日の欠席委員、欠席職員はいません。署名委員は、片山委員です。
それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1 令和3年第4回区議会定例会一般質問の答弁(要旨)について(報告事項))

- 教育政策課長 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等がありますか。
- 委員 区議会の生中継を見た後、再度録画のものを見たところ、一部の質疑がカットされていました。ホームページ上に録画を公開する上で、そのような編集を行うのでしょうか。
- 教育政策課長 質疑については時間の制限があるため、編集を行うこともあり得ると考えています。
- 委員 資料の14ページの校則に関する再質問の教育長の答弁ですが、教育委員会で全てを決めると、自ら考えない学校・教員・生徒を生み出すという発言が素晴らしく、印象的でした。
- 教育長 その他ご質問等ありますか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第2を議題とします。

(日程第2 令和3年度目黒区一般会計補正予算(第4号・第5号)について(報告事項))

- 教育政策課長 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等がありますか。
特にないようですのでこの報告を受けました。
次に日程第3を議題とします。

(日程第3 区立中学校の統合方針改定案の修正について(報告事項))

- 学校統合推進課長 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等がありますか。

○教育長 昨日閉会した令和3年第4回区議会定例会において、統合方針の改定の延期を求める陳情が出されました。その取扱いがどうなったかについて、説明してください。

○学校統合推進課長 陳情の取扱いですが、文教・子ども委員会で11月29日に陳情審査があり、統合方針の改定の延期について1会派が賛成、他の会派・委員は反対で、委員会としては不採択とされ、昨日の区議会本会議においても不採択と議決されました。統合方針の改定の延期を求める陳情については、区議会において、採択しないという決定がなされました。

○委員 陳情が提出されたとのことですが、過去に統合した中学校もあります。そのときにも同様の陳情があったのでしょうか。

○学校統合推進課長 統合方針の策定、改定の延期に関する陳情は、これまでの目黒中央中学校、大鳥中学校の際にはなかったものと記憶しています。

○委員 今回初めて陳情が出たのは、どのような理由によるものなのでしょうか。

○学校統合推進課長 今回の陳情の趣旨としては、統合について突然の提案であること、説明会の内容に納得できなかった方がいること、当事者である子どもの意見が聞かれないまま計画が進められており、子ども条例に違反することが理由とされていました。

○教育長 その他ご質問等ありますか。
特にないようでしたのでこの報告を受けました。
次に日程第4を議題とします。

(日程第4 令和4年度隣接中学校希望入学制度の申込結果について(報告事項))

○学校運営課長 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等ありますか。
特にないようでしたのでこの報告を受けました。
次に日程第5を議題とします。

(日程第5 令和3年度公立小中学校教員公募について(報告事項))

○教育指導課長 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等ありますか。

- 教育長 目黒区の応募者数が過去3年より減っています。今年度は新型コロナウイルスの感染症対策により公募説明会が中止されましたが、その影響により、東京都全体での応募者の数も減っているのでしょうか。
- 教育指導課長 東京都全体としては、例年と変わらない傾向でした。今年度も都内全体で1,000人を超える方が応募しています。目黒区で今回応募が少なかった理由ですが、これまでも、平成29年度は小学校12名、中学校3名、平成28年度は小学校9名、中学校3名が応募したという状況であり、対象者が目黒区を希望するか否かについては、年度によって異なるものと認識しています。
- 一方で、平成28年度から令和2年度まで上昇傾向にありましたが、これは公募説明会が開催され、目黒区の魅力をより発信できた成果であったと考えています。来年度は公募説明会の実施を見込んでいますので、積極的に目黒区のをよさをPRして、目黒区を選んでくれる教員を増やしたいと考えています。
- 委員 目黒区への応募者数が減ったのは、学校統合が関係しているということはないのでしょうか。統合された場合、教員がどこに配属されるのか分からない不安が影響しているのではないかと思います。ですので、その不安を払拭できるよう周知を行うことにより、応募者数は改善するのではないかと思います。
- 教育指導課長 教員が目黒区を選ぶか否かは、それぞれの教員の判断による場所ですが、中学校の統合については、今年度の公募の際、特に大きく取り上げていませんので、影響は少ないと考えています。
- 公募に際しては、説明会がなかったため、目黒区のパンフレットをホームページ上に公開しました。また、面接の中で、目黒区をどうして希望したのかについて全員に尋ねたところ、例えば、以前目黒区での勤務経験があり、目黒区の教育が優れていたため、目黒区の教員になりたいという方、子どもが目黒区立学校に通っており、体験や交流など素晴らしい取組が多いため、目黒区の教員として働きたいという方、目黒区版GIGAスクール構想を見て、自分のICTの能力を活用・発揮したいと考えている方、午前5時間制40分授業を素晴らしい取組だと考え、これによって放課後の時間にゆとりが生まれるため、子どもたちのためにたくさん時間を使いたいという方がいまし

